



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2024/2025)

2023 ~ 2024 9 月号 (No931)

国 際 会 長 : Together for a Better World「より良い世界の為に、共に」
アジア太平洋地域会長 : Make a Great Impact「大きなインパクトを起こそう」
西 日 本 区 理 事 : つなげよう地域と世界、YMCA と共に
中 部 部 長 : YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を
名古屋クラブ会長 : 新たな人の「つながり」を求めて とともに歩もう



名古屋ワイズ
ホームページ



名古屋ワイズ
FACEBOOK

9 月例会プログラム

と き : 2024 年 9 月 10 日 (火) 7:00p.m. ~ 9:00p.m.
ところ : 名古屋 YMCA

(以下敬称略)

開会宣言 司 会 平野 実郎
ワイズソング 会 長 加藤 明宏
聖書朗読・祈祷 深谷 聡
プログラム : 「写真の役割」
京都トゥーピークラブ : 山口真一氏
ハッピーバースディ・諸報告・ニコボックス
閉会宣言 会 長 加藤 明宏

食事の用意の為に「出欠の連絡」を 9 月 7 日 (土) までに必ず
川本書記までしてください。無駄な食材や出費を出さないため
にも 出欠連絡をよろしくお願いいたします。

第 2 例 会

と き : 2024 年 9 月 16 日 (月) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.
ところ : Zoom
プログラム : 今期プログラムと例会の持ち方、その他
※今期も引き続き第二例会は第 1 例会の翌週の月曜日に行
います

10 月号 原稿担当者

巻頭言 平野 実郎 9 月第一例会レポート 川口 恵

会 長 加藤明宏 書 記 川本龍資
副 会 長 都築正和 会 計 平野実郎、谷川修
プリテン 渡辺真悟、戸田真二、平野実郎

父母の思い出

河 辺 薫

暑さ寒さも彼岸迄と 8 月 15 日の終戦記念日を過ぎると
家族の食卓の話題にのぼった季節の移り変わりに酷暑が続き
4 度目の带状疱疹を発症し、非活動にならざるを得ない状況です。
夏は特に亡き父や母を思い出す時が多く感じます。僕は母の作っ
た、千切り大根の赤だしの味噌汁と 鶏肉、牛蒡、人参、あげ、
が入った五目ご飯を今でも思い出したかのように作り母を思い
出します。

父の思い出の 1 番は軍歌です。早朝お墓に行くと大声で「歩
兵の本領」「索敵行」の二曲を歌います。父の青春の歌で僕たち
世代のフォークソングと一緒に感じます。

愛情の反対は憎しみでは無く無関心、ありがとうの反対は不
満では無く当たり前と受け止める不遜な心。無関心や不遜な心
がないワイズメンでありたいと思う、クーラーかけっぱなしの
日々です。

名古屋ワイズ ホームページとフェイスブックの紹介

名古屋ワイズメンズクラブの様々な情報はパソコンからは
HP : <https://nagoya-club.wixsite.com/toppage>
FACEBOOK : 名古屋ワイズメンズクラブと検索
スマホからは 1 p 表題にある QR コードをスキャンすれば見る
ことができます。一度覗いてみて下さい

クラブ出席		8 月 個人出席									イベント出席	
在籍 (2 名功労・広義会員)	18 名	氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	氏名	第 1	第 2	日韓ユースセミナー日和田キャン ブ : 川本、深谷、中村、中井、渡辺 日韓ユースセミナーフェアウェル パーティー : 加藤、川本、相馬、谷 川、戸田、中村、西村、深谷、渡辺 8 月は第 1 例会が納涼特別例会で遅 いため出席予定者を記入しました	
第 1 例会	12 名	小 尾			鈴 木			中 村	○	R		
メネット	0 名	加 藤	○	R	相 馬	○	R	西 村	○	R		
ゲスト・ピジター	0 名	川 口			谷 川	M		平 野		R		
第 2 例会	11 名	河 部	○		都 築	○	R	深 谷	○			
メネット	0 名	川 本	○	R	戸 田	○	R	山 川	○	R		
ゲスト・ピジター	0 名	塩 田	○		中 井		R	渡 辺	○	R		
メーキャップ	3 名										○出席 R リモート出席 M メーキャップ	
出席率	94%											

9月 第一例会講師



山口真一氏

京都トゥーピークラブ所属。2023-2024 年度深谷聡理事期の事務局員を務め
斬新な理事通信の編集を担当。各方面より今までに無い理事通信と高評価を受け、今年度鵜丹谷剛
理事期も継続担当となる。
本業の写真撮影の技術も高く撮影依頼が多く来ており、京都部会等オープニング映像の作成など多
岐に渡り活躍されている。
今回は「写真の役割」と題して卓話をさせていただきます。

■■■ 韓国ユースセミナーサポート記録 ■■■



2024 年の日韓ユースセミナーはソウル YMCA から名古屋 YMCA に来る年で、名古屋クラブはソウルメンバーや名古屋 YMCA のリーダーとスタッフの送迎、日和田キャンプ場での調理などのサポート、そして南山 YMCA でのフェアウェルパーティーの準備などを担当しました。

8 月 19 日はセントレアに出迎え、深谷、川本、渡辺がソウルメンバーや名古屋 YMCA のリーダー・スタッフを日和田キャンプ場まで送り届けました。川本さんと私はそのままキャンプ場に残り 調理の手伝いや日韓の歌を歌おうと日本の「ね」と韓国「魚とり」と「小動物園」の歌をギターで伴奏しました。

日和田キャンプ場は 2 泊 3 日でソウルメンバー 8 名と名古屋 YMCA のリーダーやインターアクトのメンバー 8 名が交流を深め 21 日は午前中に名古屋に移動、午後はジブリパーク観光。その晩はホストファミリーの家に分かれて宿泊し翌日の夕方まで一緒に過ごしました。

22 日の 18 時からは南山 YMCA 体育館で 名古屋クラブ

主催という形でフェアウェルパーティーが行われました。加藤、戸田、川本、渡辺で準備の手伝いをしました。パーティー冒頭挨拶や日韓参加メンバーからの感想スピーチが有り お食事タイムです。いつも例会の弁当選びをしている戸田さんセレクトのお弁当（3 種類の中から選ぶ）が好評で、深谷さん持ち込みの手作り手羽先、直前に川本、渡辺、インターアクトの中学生と作ったフルーツポンチも喜ばれました。楽しい歓談・交流タイムの後はホストファミリーの紹介と一言をいただき 日和田で覚えた歌を歌い 記念品を交換してお開きと成りました。

非常に楽しい会でしたが今回のセミナー全体を通じて感じたのは オール名古屋 YMCA で取り組んでいたということです。ユースリーダーや YMCA スタッフとワイスだけでなく インターアクトのメンバー、幼稚園の先生、通訳で参加した日本語学校の韓国人留学生、YMCA に何らかのご縁があるホストファミリーなどなど 広がりと繋がりを感じた日韓ユースセミナーでした。（渡辺真悟）



第 2 例会レポート

と き :2024 年 8 月 12 日 (月・祝) 19:00 ~ 20:30

ところ :Zoom リモート

1. 9 月第 1 例会 (9 月 10 日) 卓話者について (平野)

卓話者 : 京都 TOBE ワイズメンズクラブ 山口真一ワ
ズ (プロ写真家) に決定、

テーマ : 内容について平野ワイズ担当で先方と調整する。

会場は名古屋 YMCA 5F

2. 10 月以降の例会 内容&卓話者 候補者

- ・ 山川 潔氏 (名古屋クラブ)
- ・ 瀬川 景子氏 (名古屋 YMCA スタッフ、名古屋グラン
パスクラブ担当主事)
- ・ 犬飼 英男氏 (名古屋 YMCA 日本語学院教師)

3. 日韓ユースセミナー (中村・渡辺)

(1) セミナーの概要 :

8 月 19 日 セントレア到着 (出迎え :Y ユース + スタッ
フで)

8 月 19 日 ~ 21 日

日和田キャンプ場でユースセミナー (2 泊 3 日)

8 月 21 日 シブリパーク + 観光 ~ ホストファミリーで一泊

8 月 22 日 夕方までホストファミリーと過ごす

18:00 ~ フェアウェルパーティー : 南山 YMCA 体育館、
名古屋クラブ主催

8 月 23 日 セントレアより帰国

(2) 名古屋クラブの YMCA サービス・ユース事業として :

名古屋ワイズメンズクラブとして、22 日のフェアウェ
ルパーティーを主催する。

事前準備担当 (食事手配、買い出し 8/22 15:00 ~) :
加藤会長、渡辺・戸田・川本

※名古屋クラブメンバーの出欠確認実施 (第 2 例会後配
信済み) 回答期限 8/16

※ホストファミリーの幼児の食事は YMCA にて手配する。

※プログラム進行は、参加ユース + スタッフにて実施 (伴
奏補助 : 渡辺・川本)

※参加ワイズの会費 : 2 千円

※クラブ一般会計より、会長活動費 (韓国) 5 万円 + ソ
ウル YMCA 交流事業支援金 3 万

4 千円、合計 : 8 万 4 千円を支出する。

※その他、セミナー全日程を通じて、送迎など YMCA か
らの要請事項に協力する。

4. 8 月納涼例会について (川本・渡辺・加藤)

- ・ 現状報告 : 8/21 までの参加登録者は、クラブメンバー
12 名、メネット 1 名、

ゲスト 29 名。会場のキャパシティ一杯の 42 名と成っ
た。

- ・ プログラム内容 (ゲスト紹介、在名各クラブ紹介 PR、
その他アトラクション)
- ・ 会計、受付は、渡辺・戸田・川本で実施。
- ・ 万国旗、ギャベル、名札 (養生テープ + マジック)、領
収証などは前日搬入する。

5. 11 月 CS 事業 : 愛実の会芋ほり体験 (戸田)

- ・ 日程 : 11 月 7 日 (木) * 雨天予備日 11 月 14 日 (木)
- ・ 時間 : 10 時半 ~ 11 時半 愛実の会メンバー + スタッフ
にて芋ほり実施。
- ・ 名古屋クラブメンバーにて、上記全般を支援する。10
時に集合し事前準備。

6. クリスマス例会 (12 月 14 日) のプログラム

- ・ 音楽アトラクション候補者の都合 NG。他の候補者を検
討。(継続審議)
- ・ 2024 年 1 月以降の卓話者をクラブ招待とする。

7. その他

- ・ 資料保管用 貸ロッカーの件 (平野)

8 月 16 日に平野、加藤、川本、渡辺で YMCA5F のロッ
カーの整理を実施した。

大幅にスペースが空いたので当面貸ロッカーは不要と思
われる。

- ・ EMC 集計表が毎月の報告となった。川本書記が作成し、
中部 EMC 事業主査に報告
会長・EMC 委員にも CC で情報共有する。
- ・ 中部部会 9 月 28 日 (土) ホテルルブラ王山
15:00 ~ 18:00

- ・ 熱海グロリークラブ 40 周年
10 月 20 日 (日) 13:30 ~ 16:30
場所 : 熱海ニューフジヤホテル
登録費 : 15,000 円 (当日クラブ毎に)

ハッピーバースデー メン 3 日 山川 潔さん

会計より会費納入のお願い

会費は月額 7,000 円、年額 84,000 円です。できるだ
け 6 ヶ月分 42,000 円を 7 月と 1 月に納入してくださ
るようお願いいたします。(3 ヶ月ずつ納入される方は 7
月、10 月、1 月、4 月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781

なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

「神の国は、飲み食いではなく、聖霊によって与えられる義と平和と喜びなのです。」

(ローマの信徒への手紙 14 章 17 節)

西 村 清

国の優秀な官吏として、クリスチャンを迫害していたパウロが変えられ、キリストを宣べ伝える者とされます。彼はキリスト教を全世界に広めた立役者と言えます。そのパウロが、自ら、キリストによって使徒となったパウロと述べ、自ら書いたローマの信徒への手紙で、「人と人を結ぶ」ために労して、メッセージを書き記しました。「人と人を結ぶ」だけでなく「神と人を結ぶ」ために、書き記しているとも言えます。

ところで、「宗教」という日本語は、英語のレリジョン「Religion」の翻訳からの造語です。さらにこの英語 Religion はラテン語の「Relego」(再び集める、再びとりまとめる)という言葉から生まれたものです。あるいは、ラテン語の「religo」(結ぶ)という言葉から来ているとも言われています。それだけで、宗教を意味づける必要はありませんが、「再び集める」、「結ぶ」というのは、とても大切な視点だと思います。パウロは、このローマの信徒への手紙を書きながら、読み手の人々に、“キリストによって結び合わされた者としてください”と互いに配慮するように勧めています。“決して互いに裁き合わないよう”にも言っています。キリストによって結ばれた人と人

の間柄を大切に想っているのです。

この 14 章冒頭から、食物について、あるものを食べる人や、それを食べない人もいることについて述べています(ユダヤ教の律法には、豚は汚れた動物として、その肉を食べてはいけないというような食物規定があります)。しかしその「違い」によって、人が人を侮り、おとしめてしまわないように、裁き合ってしまったらないように願っています。

時に異質なものを排除してしまうことがあります。人間には、異質なものを排除することで、安心しようとする「性(さが)」があります。現代社会では、「いじめ」もこれにあたるかも知れません。あるいは、世界の各地で起こっている紛争、戦争の構造もまた然りです。「神の国は、飲み食いではなく、聖霊によって与えられる義と平和と喜びなのです。」と述べ、「平和や互いの向上に役立つことを追い求めようではありませんか。」(19 節)とも述べています。8 月には第二次世界大戦が終わり、平和を願う時とされていますが、それに続いて 9 月もそのことを覚えたいと願っています。

YMCA ニュース

国 際 交 流

この夏に名古屋 YMCA で実施される国際交流プログラムは「キッズワールドカップサッカー in 韓国」と「日韓ユースセミナー」です。キッズワールドカップは、初めて名古屋から 3 名の子どもたちが参加しました。3 名の参加ということで東京 YMCA と合同チームを組ませてもらい、サッカーと韓国の観光を楽しみました。日韓ユースセミナーは現在名古屋ワイズの方々にお手伝いしていただき、準備を進めています。また 10 月 6 日(日)の YMCA 大会にはフレンドシップキャンプでお世話になっているフィリピンのアルパイ YMCA のティンティン総主事に来ていただき

「フィリピンと名古屋との交流の歴史」や「Vision2030 Just World 公正な世界の実現のために」を切り口にお話しいただく予定です。これらのプログラムは YMCA でしかできないプログラムです。全国の YMCA でこういったプログラムが展開されていると思います。これらのプログラムが発展し、全国で協力し、夏休みの 1 か月間子どもたちとユースリーダーがいくつかの国の YMCA やキャンプ場を訪問するなどの、夢のあるプログラムができるようにしたいと思っています。(中井信幸)